



▲福澤さやさん

四万十町青少年育成町民会議 第4回育成事業
Life is Happiness Concert

12月20日、窪川四万十会館にて、脳腫瘍摘出手術の後遺症と闘いながらシンガー・ソングライターとして活動している「信州の唄うたい」福澤さやさんを迎えての青少年育成コンサート「Life is Happiness Concert」が行われました。町内15校の小中高生、教職員約500名に「生きる幸せ」を優しくも力強い歌声で伝えてくれました。参加した子どもたちからは「前を向いて生きていきたい」「私も不安な人や悲しんでいる人がいたら、その力になりたい」などと、たくさんの感動の声が寄せられました。



▲病気や障害・いじめを克服してきたお話



▲最後は、全員で歌う 感動の嵐

人材育成推進事業「未来塾」 教育講演会を開催しました

12月12日、窪川中学校体育館で次代を担う子どもたちを育む「未来塾」の一環として、教育講演会を開催しました。

講師として東京大学野球部監督の浜田一志氏をお招きし、「文武両道のすすめ」と題して、なぜ勉強するのか、東京大学野球部の活動事例を交えて、仲間づくりや努力を続けること、時間をうまく作ることの大切さなどを伝えていただき、町内中学生227名は熱心に耳を傾けていました。

参加した中学生は、希望進路の実現に向け、「学ぶ意欲」や「学ぶ力」を考え、自分の可能性が広がるきっかけづくりとなりました。



▲浜田一志氏

消防出初式

1月8日、勤労者体育館において四万十消防の出初式が開催されました。

式典には関係者約320名が参加し、橋本消防団長の訓示、中尾町長のあいさつに続き、功労賞・感謝状の授与、新入消防団員の紹介などが行われました。



▲四万十消防団 分団員



▲四万十消防団 本部



▲新入消防団員紹介



興津中学校が津波ぼうさい賞を受賞

興津中学校の家具固定の普及啓発に関する取り組みが、防災教育や活動を顕彰する「1・17 防災未来賞（ぼうさい甲子園）」<毎日新聞社等主催>において、【津波ぼうさい賞】に選ばれました。

家具固定は、地震の際に家具の転倒による事故を防ぐとともに、家の中の避難経路を確保することにより、命を救うことに繋がります。

興津中学校は、地震発生後の津波が押し寄せてくるわずかな時間で避難するために、「家具固定」を地域全戸に広げる活動に取り組んでいます。本年度は、家具固定の重要性を学習した後、啓発のために家庭訪問を行い、地域や京都大学と協力し実際に家具固定作業を行いました。

今回の受賞を大きな励みとし、地域の宿命である「津波被害を最小限にする活動」をさらに進めていきたいと意気込んでいます。



▲興津中学校のみなさん

高幡圏域における「災害時等におけるバスによる緊急輸送等に関する協定」を締結しました

寺等におけるバスによる緊急輸送等に関する



▲後列：各市町長及び高知県危機管理部長
前列：各バス事業者

1月23日、須崎市役所において須崎市、中土佐町、禰原町、津野町及び四万十町の各市町と株式会社四万十交通、高知高陵交通株式会社、須崎観光有限会社及び有限会社さくら観光の各バス事業者とで、災害時における緊急輸送に関する協定の締結式を行いました。

この協定により、大規模災害時に避難者や物資を輸送する必要が生じた際には、各バス事業者が協力して輸送を担ってくれるようになり、緊急時のスムーズな対応が期待されます。